



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月5日

上場会社名 サクサホールディングス株式会社
 コード番号 6675 URL <http://www.saxa.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月5日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 越川 雅生

(氏名) 井上 洋一

TEL 03-5791-5511

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	8,099	△21.6	△91	—	△98	—	△53	—
23年3月期第1四半期	10,327	25.9	84	—	14	—	△345	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 1百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △351百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△0.89	—
23年3月期第1四半期	△5.69	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	41,618	22,812	54.5
23年3月期	43,397	22,993	52.7

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 22,676百万円 23年3月期 22,853百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	3.00	3.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成24年3月期の期末配当予想につきましては、現時点では未定であります。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,000	△8.1	300	△48.5	200	△51.2	100	—	1.65
通期	45,000	4.9	1,300	14.0	1,200	16.5	600	106.9	9.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	62,449,621 株	23年3月期	62,449,621 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	1,923,415 株	23年3月期	1,922,015 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	60,526,606 株	23年3月期1Q	60,725,699 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予想、見通し、計画等は、現時点における事業環境に基づくものであり、今後の事業環境の変化により実際の業績が異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表等	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間のわが国の経済においては、東日本大震災の影響により生産や輸出が大きく減少するなど、それまで回復基調にあった景気は急速に悪化し、全体的に厳しい状況が続きました。今後は、一部には回復の動きが出始めているとみられておりますが、原発事故の影響や海外経済の減速懸念など予断を許さない状況が続くものと思われまます。

当企業グループは、お客様へのサービスの提供に最善を尽くしてまいりましたが、東日本大震災に起因する原材料の調達問題の影響を受け、生産の減少や受注の遅れが発生いたしました。事態は回復してきており、早期の正常化に向け、引き続き取組んでおります。

また、当企業グループは、このような状況下において、中期経営戦略に掲げました「経営基盤の強化」と「事業の拡大」に継続して取組んでまいりました。

「経営基盤の強化」につきましては、安定した収益体質を構築するため、平成23年4月1日付けでグループ内サービス機能を持つ2社を統合いたしました。

「事業の拡大」につきましては、当企業グループのコアコンピタンスであるビジュアル技術、ネットワーク技術、セキュア技術を融合させた商品の開発により、オフィス市場、アミューズメント市場、社会インフラ市場、交通決済市場、海外市場に向け、お客様視点に立った安心、安全、快適、便利を実現するソリューションの提供を目指してまいりました。オフィス市場では、固定電話、モバイルホン、I P電話サービスを一元管理し、お客様の利便性とI Pシステムの構築を容易にした「A g r e a MP 1 0 0 0 (N C) 」の提供を開始いたしました。また、社会インフラ市場におきましては、機器の提供にとどまらず、教育ソリューションの一環として「F P G A教育支援ツール」の提供も開始いたしました。

当第1四半期連結累計期間の売上高は、東日本大震災の影響を受けたことなどにより80億9千9百万円(前年同期比 21.6%減)となりました。利益面では、売上高が減少したことなどにより経常損失が9千8百万円(前年同期経常利益 1千4百万円)、当期純損失が5千3百万円(前年同期純損失 3億4千5百万円)となりました。

分野別の営業の概況は、次のとおりです。

① ネットワークソリューション分野

ネットワークソリューション分野の売上高は、41億5千4百万円(前年同期比 8.4%減)となりました。これは、キーテレホンシステムが減少したことによるものです。

② セキュリティソリューション分野

セキュリティソリューション分野の売上高は、39億4千4百万円(前年同期比 31.9%減)となりました。これは、加工受託している部品が減少したことによるものです。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に対し1億8千万円減少し228億1千2百万円となり、総資産は17億7千8百万円減少し416億1千8百万円となりました。その結果、自己資本比率は54.5%となりました。

増減の主なものは、以下のとおりです。

流動資産では、売上債権が回収により16億2千4百万円減少いたしました。第2四半期に売り上げるための商品及び製品が6億7千6百万円増加いたしました。

固定資産では、有形固定資産が1億7千9百万円、無形固定資産が1億8千4百万円それぞれ減少し、また投資その他の資産が前払年金費用の減少などにより1億円減少いたしました。

負債では、仕入債務が4億1千万円、未払金が4億3千1百万円、未払費用が4億4千万円それぞれ減少いたしました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、電力供給、原発問題および為替相場の変動など経営環境は予断を許さない状況が続くものと思われまます。東日本大震災の影響を受けた原材料の調達問題も回復してきており、国内経済の回復も期待されます。

このような状況から、連結業績予想につきましては、平成23年5月13日公表の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,380	6,799
受取手形及び売掛金	8,938	7,314
商品及び製品	2,018	2,694
仕掛品	852	857
原材料及び貯蔵品	3,094	3,397
繰延税金資産	1,099	1,051
その他	783	742
貸倒引当金	△18	△16
流動資産合計	24,149	22,839
固定資産		
有形固定資産		
土地	8,745	8,674
その他（純額）	2,840	2,731
有形固定資産合計	11,585	11,406
無形固定資産		
ソフトウェア	3,438	3,275
のれん	211	203
その他	140	127
無形固定資産合計	3,790	3,605
投資その他の資産	3,842	3,742
固定資産合計	19,218	18,754
繰延資産	28	24
資産合計	43,397	41,618

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,455	5,045
短期借入金	2,240	2,407
1年内償還予定の社債	412	412
未払金	851	419
未払費用	1,295	854
未払法人税等	505	26
未払消費税等	213	121
製品保証引当金	318	318
役員賞与引当金	32	12
その他	535	828
流動負債合計	11,860	10,445
固定負債		
社債	1,316	1,316
長期借入金	1,696	1,649
繰延税金負債	1,082	984
退職給付引当金	2,903	2,987
役員退職慰労引当金	65	35
負ののれん	817	749
その他	661	637
固定負債合計	8,543	8,360
負債合計	20,403	18,806
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,836	10,836
資本剰余金	6,331	6,331
利益剰余金	7,038	6,803
自己株式	△1,117	△1,118
株主資本合計	23,088	22,853
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△242	△183
繰延ヘッジ損益	—	△0
為替換算調整勘定	7	7
その他の包括利益累計額合計	△235	△176
少数株主持分	139	136
純資産合計	22,993	22,812
負債純資産合計	43,397	41,618

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	10,327	8,099
売上原価	7,631	5,530
売上総利益	2,696	2,569
販売費及び一般管理費	2,611	2,660
営業利益又は営業損失(△)	84	△91
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	34	31
負ののれん償却額	68	68
その他	17	12
営業外収益合計	120	112
営業外費用		
支払利息	26	19
退職給付会計基準変更時差異の処理額	75	75
為替差損	75	13
その他	14	11
営業外費用合計	191	120
経常利益又は経常損失(△)	14	△98
特別損失		
固定資産除却損	1	1
固定資産売却損	—	16
投資有価証券売却損	1	—
投資有価証券評価損	388	26
会員権評価損	0	—
貸倒引当金繰入額	1	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	3	—
特別損失合計	397	44
税金等調整前四半期純損失(△)	△383	△142
法人税、住民税及び事業税	11	4
法人税等調整額	△43	△90
法人税等合計	△32	△86
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△350	△56
少数株主損失(△)	△5	△2
四半期純損失(△)	△345	△53

四半期連結包括利益計算書

【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△350	△56
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	58
繰延ヘッジ損益	△0	△0
その他の包括利益合計	△1	58
四半期包括利益	△351	1
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△346	4
少数株主に係る四半期包括利益	△5	△3

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当企業グループは、情報通信システムの機器および部品の開発、製造および販売ならびにこれらに付帯するサービスの提供からなる事業を行っており事業区分が単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。